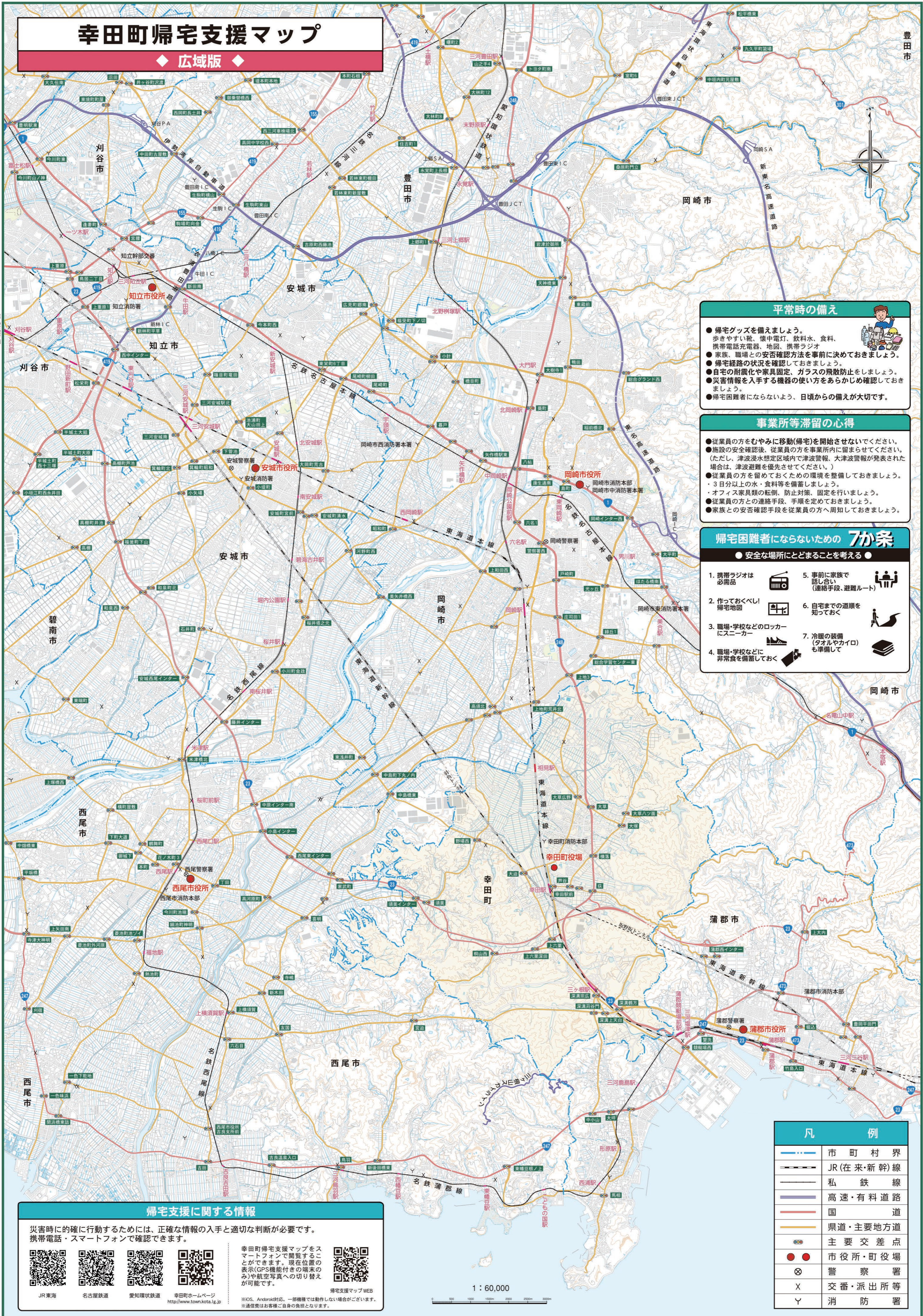


幸田町帰宅支援マップ

◆ 広域版 ◆



平常時の備え

- 帰宅グッズを備えましょう。歩きやすい靴、懐中電灯、飲料水、食料、携帯電話充電器、地図、携帯ラジオ
- 家族、職場との安否確認方法を事前に決めておきましょう。
- 帰宅経路の状況を確認しておきましょう。
- 自宅の耐震化や家具固定、ガラスの飛散防止をしましょう。
- 災害情報入手する機器の使い方をあらかじめ確認しておきましょう。
- 帰宅困難者にならないよう、日頃からの備えが大切です。

事業所等滞留の心得

- 従業員の方をむやみに移動(帰宅)を開始させないでください。
- 施設の安全確認後、従業員の方を事業所内に留まらせてください。(ただし、津波浸水想定区域内で津波警報、大津波警報が発表された場合は、津波避難を優先させてください。)
- 従業員の方を留めおくための環境を整備しておきましょう。・3日分以上の水・食料等を備蓄しましょう。・オフィス家具類の転倒、防止対策、固定を行いましょう。
- 従業員の方との連絡手段、手順を定めておきましょう。
- 家族との安否確認手段を従業員の方へ周知しておきましょう。

帰宅困難者にならないための7か条

● 安全な場所にとどまることを考える ●

1. 携帯ラジオは必需品
2. 作っておくべし! 帰宅地図
3. 職場・学校などのロッカーにスニーカー
4. 職場・学校などに非常食を備蓄しておく
5. 事前に家族で話し合い(連絡手段、避難ルート)
6. 自宅までの道順を知っておく
7. 冷暖の装備(タオルやカイロ)も準備して

帰宅支援に関する情報

災害時に的確に行動するためには、正確な情報の入手と適切な判断が必要です。携帯電話・スマートフォンで確認できます。



幸田町帰宅支援マップをスマートフォンで閲覧することができます。現在位置の表示(GPS機能付きの端末のみ)や航空写真への切り替えが可能です。

幸田町帰宅支援マップWEB
※iOS、Android対応。一部機能では動作しない場合がございます。
※通信費はお客様ご自身の負担となります。

凡 例	
	市町村界
	JR(在来・新幹)線
	私 鉄 線
	高速・有料道路
	国 道
	県道・主要地方道
	主要交差点
	市役所・町役場
	警 察 署
	交 番・派出所等
	消 防 署

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地理情報)及び数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)を使用した。(承認番号 平29情使 第1228号)